

最新の研究成果を知る

—Latest research news—

京都大学では約4,000名の多様な分野の研究者が日々研究活動を行っています。京都大学Webサイトでは「Latest research news」として、国際学術誌等に掲載された研究成果をはじめ、社会への貢献、地球規模課題への取組、また広い世代の知的好奇心を刺激できるような研究成果や取組を公開しています。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/research-news



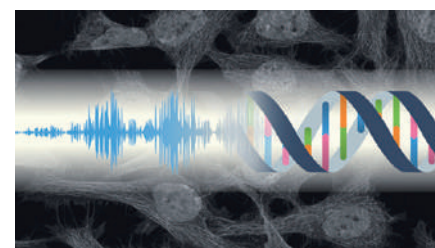
新鉱物・アマテラス石の発見—日本の国石「ヒスイ」から見つかった新種の鉱物



宇宙空間の電気の偏りはやはり“逆”だった？—地球周辺の宇宙空間における帯電をめぐる謎に迫る—



カムリワシはなぜ有毒外来種を捕食できるのか—毒耐性遺伝子の進化的背景—



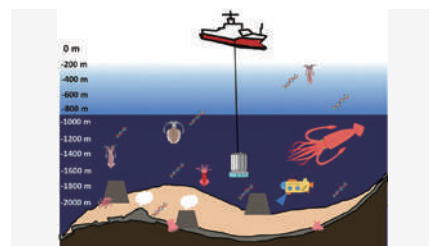
「音」に対する細胞応答の解明—生命と可聴域音波の関係性を問い直す成果—



脳は情報とエネルギーの最適バランスを実現—脳の情報処理が予想以上に頑健なことを発見—



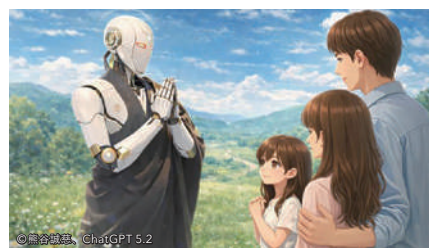
オオサンショウウオの化石から抽出したDNAの解読に成功—日本固有種の地域絶滅が明らかに—



深海の謎を解き明かす革新的な手法の開発—深海頭足類の多様性評価に新たな扉—



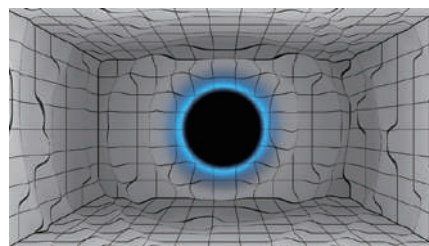
スーパー作物「キヌア」の塩排出機構の一端を解明—塩害に強い作物の創出に向けた道を切り拓く—



仏教AIヒューノイドロボット「ブッダロイド」の開発—身体性を獲得した仏教AIと対面での触れ合いを実現—



パーキンソン病の症状を抑える「脳の底力」—運動習慣と適切な薬物療が「脳の底力(運動予備能)」を高める—



ブラックホールの乱れた「和音」の響き—時空の大域的構造を捉えた重力波波形の構築—



世界初のATPプロドラッグによる健康寿命延伸の新しい可能性—ミトコンドリア活性化によりエネルギー代謝不均衡を改善する生体エネルギー分子治療の提案—

教職員・学生を知る

—ザッツ・京大—

京都大学の「自由」が生み出す、すべてがここに。オフィシャルサイトだけでは伝えきれない本学の魅力を発信するために、京都大学の教職員、学生、卒業生へのインタビューや、部局の紹介といった記事を月1回のペースで掲載する特設サイトです。京都大学の先生はこんなこともしている、学生がこんな活動もしている、様々なテーマで、たくさんの写真とともに取材内容を紹介しています。

ザッツ・京大 www.thats.pr.kyoto-u.ac.jp/



音からひも解くイルカの世界
～生き物がある豊かな海を未来にも～
木村里子准教授(東南アジア地域研究研究所)



世界初の木造人工衛星「LignoSat」とは？
—学生チームが語る開発秘話—
京大宇宙木材プロジェクト 細辻一さん(工学研究科)



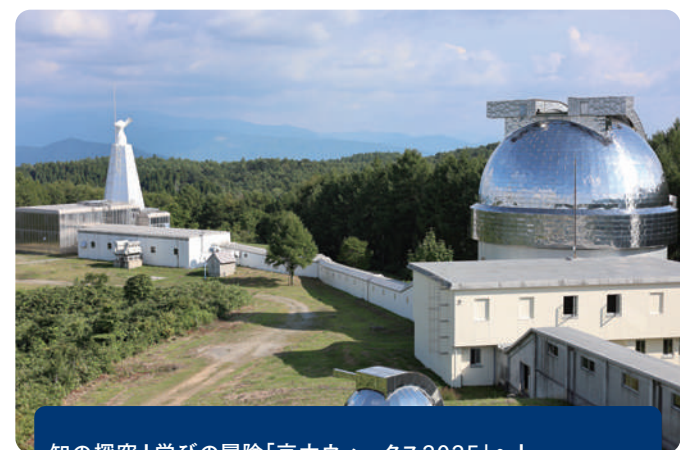
高度1500フィートの青春～大空を翔る「京大グライダー部」～
京都大学グライダー部



新生活、「頑張りすぎ」が落とし穴!? こころの健康を守るには
磯部昌憲病院講師(医学部附属病院)



魚研究から「ラオス料理人」へ。現地出会った「タマサート」とは？
小松聖児氏



知の探究! 学びの冒険「京大ウィークス2025」へ!